

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により運営する。

2. フィールド種目（走高跳を除く）は、トップ8方式の試技とする。

3. 招集について

- (1) 競技者は出場種目の招集完了時刻には必ず招集所にいること。
- (2) 競技者係の指示に従い、ナンバーカード、腰ナンバーカード、スパイクシューズ等の点検を受けること。
- (3) 代理人は認めないが、トラックとフィールドにまたがって同時刻に出場する選手は代理人をもって招集に応じ、代理人はその旨を競技者係に申し出ること。また、競技については本人がフィールド審判に申し出、トラックの方を先に行うこと。
- (4) 招集完了時刻に遅れた場合は棄権とみなして取り扱う。
- (5) 招集は下記の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の20分前
フィールド	競技開始時刻の50分前	競技開始時刻の40分前

- (6) 選手の招集は、100mスタート地点付近後方ゲート外で行う。
 - (7) リレーのオーダーについては、**招集完了時刻1時間前までに**、招集所に用意されたオーダー用紙に走順を記入し競技者係に提出すること。
4. ナンバーカードは、各自登録番号のナンバーカードをユニフォームにつけること。跳躍競技については胸か背のどちらかでよい。トラック競技出場者は写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で競技者係から受け取り、パンツの右側後方につける。

5. 制限タイムを設定する種目は次の通りとし、それまでにゴールできない場合は失格とする。

種目名	男5000m	中男・高一女3000m
制限タイム	20分	15分

6. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

男走高	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	以降3cmきざみ
女走高	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	以降3cmきざみ

7. 使用するスパイクピンは、9mm以下の平行ピンとする。（ただし、走高跳においては12mm以下とする）

8. 表彰について

- (1) 各種目上位3位まで賞状を、優勝者には記念メダルを授与する。
- (2) 優秀な記録を樹立した選手に対し、各部1名に優秀選手賞を贈る。

9. その他

- (1) 選手といえども自分が出場している時以外は、応援または付添いのために競技場内に立ち入らないこと。
- (2) 本部前は通行禁止とするので、許可された者（補助員）以外は通らないこと。
- (3) スタンド等における各校待機場所がトイレ前や通路、階段をふさぐことのないようにすること。
- (4) ゴミは各学校、各自で持ち帰ること。
- (5) 用器具は競技場のものを使用すること。